

石川啄木 作歌 越谷達之助 作曲

歌曲集 啄木によせて歌える 全十五曲

砂山の砂に腹這ひ
初恋の
いたみを遠くおもひ出づる日

ある日、ふと、やまいを忘れ
牛の啼く真似をしてふぬ
妻子の留守に

わかれ来てふと瞬けげ
ゆくりなく
つめたきものの頬をつたえり

やはらかに柳あをめる
北上の岸辺目に見ゆ
泣けどごとくに

砂山の橋によこたわる流木に
あたり見まわし
物言いてみる

うす紅く雪にながれて
入日影
廣野の汽車の窓を照らせり

さいはての駅に下り立ち
雪あかり
さびしき町にあゆみ入りにき

致たれし女のごとく、
わが妻の振舞ふ日なり。
ダリヤを見入る。

西遊の青柳町こそかなしけれ
女の恋歌
矢くるまの花

ふるさとの空遠みかも
高き屋にひとりのはりて
愁いて下る

たはむれに母を背負いて
そのあまり軽さに泣きて
三歩あゆまず

友がみな
われよりえらく見ゆる日よ
花を買ひ来て妻としたりむ

宗次郎に
おかねが泣きて口説き居り
大根の花白き夕ぐれ

嵐がけ道
しどりと夜霧下りて居り
ながくも街をさまよえるかな

夜寝ても口笛吹きぬ
口笛は
十五の我の歌にしありけり

歌曲集《啄木に寄せて歌える》全十五曲
初恋、ある日、わかれ来て、やはらかに柳あをめる、流木、入日影、雪あかり、
ダリヤ、友の恋歌、ふるさとの空、たはむれに、花、口説、夜霧、口笛

日にち 十一月二十五日(土)

時間 十四時開演 (十三時半開場)

会場 岩手県公会堂 二十一号室 (定員四十五名)

料金 二千円(高校生以下 五百円)当日二百円増 ※お茶・お菓子付

販売 岩手県公会堂、川徳、栗石町中央公民館野菊ホール

問合せ 電話 〇五〇・五二一六 一四七五 メール dolcevoce0713@gmail.com

主催 「啄木に寄せて歌える」コンサート実行委員会

後援 栗石町教育委員会、岩手県芸術文化協会、国立音楽大学岩手県同調会



ピアノ 南澤佳代子

ソプラノ 田中美沙季

啄木に寄せて歌える

ソプラノ 田中美沙季



盛岡市出生、雫石町出身。岩手県立不来方高校芸術学系音楽コース、国立音楽大学音楽学部演奏学科声楽専攻卒業。同時に声楽コース修了。第7回高校生のための歌曲コンクール全国大会入賞、第61回全日本学生音楽コンクール高校生部入賞受賞。現在、各地で様々なコンサート、リサイタル、文化庁芸術家派遣事業等に出演している。また、同郷の歌人石川啄木の短歌による歌曲のレパートリーは五十曲を超え、啄木の魅力を音楽で伝えている。近年では、石川啄木記念館企画展「啄木ミュージック」ソロコンサート、啄木生誕三三〇年記念「啄木の歌コンサート」(神奈川県相模原市グリーンホール大ホール)、盛岡市文化振興事業団主催「石川啄木生誕三三〇年記念啄木コンサート」(盛岡市渋民姫神ホール)等に出演の他、NPO法人ふれあい塾あびこ主催レクチャーコンサート「啄木の歌曲を歌う」に講師としても出演。昨年四月に行われた啄木忌法要献歌の記念演奏の様子は岩手県内全てのテレビ局、新聞社にて報道された。その他、NHK盛岡放送局「おぼんですいわて」では「啄木の歌に故郷重ねて」として自身の特集が岩手県内で放送され、その後「おはよう日本」で東北六県において放送された。これまでに、福田公子、佐藤聡子、佐々木朋也、鎌田滋子、下原千恵子、佐藤峰子の各氏に師事。昨年度より岩手県雫石町観光大使に就任。

ピアノ 南澤佳代子



長野県千曲市出身。長野県小諸高等学校音楽科卒業。国立音楽大学演奏学科鍵盤楽器専修ピアノ専攻卒業。上級アドヴァンスコースアンサンブルピアノコース修了。第4回蓼科音楽コンクール(東京第3位、第14回長江杯国際音楽コンクール第4位受賞。岩手県での文化庁芸術家派遣事業、文化芸術による子供の育成事業のスクールコンサート等)に出演。これまでに、吉田たまき、平島誠也、河原忠之の各氏に師事。現在、声楽伴奏を中心に研鑽を積んでいる。信州新世代アーティスト「ネクスト」登録。町田シテリオヘラ協会、東京室内歌劇場ピアニスト会員。

【岩手県公会堂】
アクセスのご案内
盛岡市内丸十一・一二(岩手県庁隣)

●バス

《県庁、市役所前 下車》

盛岡駅⑤⑥番線

「茶畑」「バスセンター」

「日詰」「本宮、飯岡」行き

盛岡駅⑮⑯番線 盛岡都市循環バス

「でんでんむし」

●お車

近隣のコインパーキングをご利用ください。

●徒歩

盛岡駅から20分程度

